課かい名 医事課施策目標 高度で良質な医療サービスを提供する

De	第目標	同皮(戌	な医療サービスを提供す	基礎情報								平成	23年度評価						,	就?4年第二	5 1						△ % △ =	学 尼田			
		事務事業	•	対	事	指標	・目標				実績			()		事後評価				成24年度計画		(==) I			1		今後の事				
3	総			象	業の性		目標値			活動	トレフラの法	F.CHulthian	決算内訳		重業の指		23年度		活動活動量・サー	レフ=	予算内訳 当該事務事業			/要性	-		事業手法			の改善提案	予算
学 No	事 括	事務事業名	事務事業の目的・成果	顧客)	質 名称				活動		トービス量の達		全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額	票の達成 状況	事務事業の目的に対 する成果の状況	の取組に対する分析	活動			全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額	業務計画の海	3 機 続	事業の方向性	少人件 型 必 要 性 型 直 営	市民物	⑤ 子法の 変更の 有無	改善時期 (年度)	改善の内容	の方向
	9				分	23年度	24年度	25年度		活動指標の名称	目標値	実績値	355,419	355,419			4,5 (,1		活動指標の名称	目標値	363,828	363,828	成	(* 性		関連の質	働他	也有無	度)		性
1		当の受付及び りに係る事務	診療を希望する方が、ス ムーズに受診できるよ う、優しく的確に案内、 受付をする。	患者	定 例 事務執行の 定 日数 型	366⊟	365⊟	365⊟					188,789		366⊟	適切な受付ができて おり、成果がでてい る。	А				190,000		未高		現状維持			なし			維持
1		きの受付及び 内に係る事務							各診療科の新 患・再来患者 の受付案内業 務	事務執行の日 数	366⊟	366⊟		188,789				各診療科の新 患・再来患者 の受付案内業 務	事務執行の日 数	365⊟		190,000				済 要 3	不可	無なし			維持
1		ちの受付及び 内に係る事務							患者の入院及 び退院に係る 手続	事務執行の日 数	366⊟	366⊟						患者の入院及 び退院に係る 手続	事務執行の日 数	365⊟						済 要 ※	不可無	無 なし			予算なし
1		きの受付及び 内に係る事務							入院申込書、 入院証書等の 保管業務	事務執行の日 数	366⊟	366⊟						入院申込書、 入院証書等の 保管業務	事務執行の日 数	365⊟						済要	不可	無なし			予算なし
1		ちの受付及び 内に係る事務							外泊許可願、 家族付添許可 及び転用通知 等の保管	保管日数	366日	366⊟						外泊許可願、 家族付添許可 及び転用通知 等の保管	保管日数	365⊟						済要	不可	無 なし			予算なし
1		ちの受付及び 内に係る事務							特別室使用申 込同意書の管 理	管理日数	366⊟	366⊟						特別室使用申 込同意書の管 理	管理日数	365⊟						済要	不可	無なし			予算なし
2	入院 2 総 の代 求に	完、外来、そ 也収入金の請 に係る事務	外来・入院患者の医療 費、労災・公災の医療 費、交通事故の医療費等 を漏れなく請求し収益を 確保する。	患者及びその家族	定 例 医療保険の 請求期限 型	毎月10日	毎月10日	毎月10日					409	(適切な会計請求が出ており、成果が上がっている。	А						未高		現状維持			なし			増やす
2	2 のtt	完、外来、そ 也収入金の請 に係る事務							連合会及び基 金に対する入 通院分の保険 医療費の請求 を行う。	請求期限	毎月10日	毎月10 日以前に 請求済み						連合会及び基 金に対する入 通院分の保険 医療費の請求 を行う。	請求期限	毎月10日						済要	不可無	無 なし			予算なし
2	2 のtt	完、外来、そ 也収入金の請 に係る事務							公務災害及び 労働災害患者 に係る治療費 の請求を行 う。	請求期限	毎月10日	毎月10 日以前に 請求済み						公務災害及び 労働災害患者 に係る治療費 の請求を行 う。	請求期限	毎月10日						済 要 3	不可無	無 なし			予算なし
2	2 のtt	完、外来、そ 也収入金の請 に係る事務							交通事故患者 に係る医療費 の請求を行 う。	治療終了後、 請求までの期 間	2ヶ月以 内	2ヶ月以 内に請求 済み						交通事故患者 に係る医療費 の請求を行 う。	治療終了後、請求までの期間	2ヶ月以 内						済要	不可無	無 なし			予算なし
2	2 のtt	完、外来、そ 也収入金の請 に係る事務							各請求書ごとの調定	調定期限	毎月15日	毎月15日までに調定済み		409				各請求書ごとの調定	調定期限	毎月15日						済 要 ※	不可無	無なし			増ゆす
3		奈報酬請求に 3事務	査定・返戻されたレセプ トを調査する。併せて再 審査請求を積極的に行 い、収益を確保する。	国保連 合会、 支払基 金	定 例 定 理 型 型 用請求時期 と再審查請 求件数	2ヶ月以 内、200 件	2ヶ月以 内、200 件	2ヶ月以 内、200 件							とグカ	再審査請求が可能な 返戻レセプトは全て 請求した。	А						業務計画		現状維持持			なし			予算なし
3		奈報酬請求に 3事務							返戻レセプト の再請求	再請求までの期間	2ヶ月以 内	2ヶ月以 内に請求 済み						返戻レセプト の再請求	再請求までの期間	2ヶ月以 内			業務計画			済要	不可	無 なし			予算なし
3		奈報酬請求に 3事務							査定されたレ セプトの調査 及び再請求	再審査請求の 件数		年249 件						査定されたレ セプトの調査 及び再請求	再審査請求の 件数	年200 件			業務計画			済 要 ジ	不可	無しなし			予算なし
4		E療機関との 見に係る事務	診療所と病院の連携体制 の充実を図る。	他の医介 護、保 険福祉 施設	例紹介率及び	紹介率: 60%以上 逆紹介率: 30%以上	紹介率: 60%以上 逆紹介率: 30%以上	紹介率: 60%以上 逆紹介率: 30%以上						() 2	更紹介	適切な事務処理が行 われ成果が上がって いる。	А						業務計画		現状維持			なし			予算なし
4		医療機関との 售に係る事務							医療機関との 紹介及び逆紹 介に係る事務	紹介率及び逆 紹介率	逆紹介率: 30%以	00.070						医療機関との 紹介及び逆紹 介に係る事務	紹介率及び逆 紹介率	逆紹介率: 30%以			業務計画			済 要 3	不可無	無なし			予算なし
4		医療機関との 態に係る事務							他医療機関からの検査依頼に係る事務	検査受託件数	放射線科: (年 1,200件 以上) 内視鏡传 查: (年 300件以 上)	放射線科 1,192件 内視鏡検 查334件						他医療機関からの検査依頼 に係る事務	検査受託件数	放射線科: (年 1,200件 以上) 内視鏡年 300件以 上)			業務計画			済要	不可無	無なし			予算なし

IN A CO		事務事業名 目的・成果 質 名称 質 公称 質 公 日的・成果									23年度評価			5 /// 5 //// 5 /// 		-	平月	成24年度計画	i					今後の事	業展開		
	事務事	果	対象			活動	実績		決算内訳	(壬円)		事後評価					予算内訳	(壬四)	ntX	要性		事業手法	ţ.	事業の改善提案			
事業 No. ラク			象(顧客)名和			25年度	活動		ナービス量の 目標値		当該事務事業 全体の決算額 (合計)	活動ごとの	事業の指 標の達成 状況	事務事業の目的に対する成果の状況	23年度 の取組 に対す る分析	活動	活動量・サー活動指標の名称		当該事務事業 全体の予算額 (合計)	活動ごとの 予算額		③ 成果 性 事業の方向性					予算の方向性
4	他医療機関との連携に係る事務						登録医制度の 運営に係る事 務	運営委員会等 の開催回数	年1回	1 🗆						地域医療支援 病院に係る事 務	地域医療支援 委員会の開催 回数	年2回			業務計画		不必会	その他不可	無 なし		予算なし
5 総	健康管理センターにおける業務	検診・健診により予防医 学の充実を行う	定 例 位 定 型 型	ック 件数	年800件 4	年800件						1	997 #	適切に実施され、成 果が上がっている。	А						未高	高高現状維持			なし		予算なし
5	健康管理センターにおける業 務						人間ドックの 実施	実施件数	年800 件	997件						人間ドックの 実施	実施件数	年800 件					済 要	齐 可	無なし		予算なし
6 £	市民健康講座の開催	市民の健康維持を目的と して、当院医師による出 張講座を実施	定型 医師に 定 出張講	よる 月1回開催	: 月1回開催 」	月1回開催							医師の 異動が 身 を い り り と り は り り と り に り に り に り に り に り に り に り に り	適切に開催され、成 果が上がっている。	А						未高	高 高 現状維持			なし		予算なし
6	市民健康講座の 開催						医師による出張講座の開催	開催回数	月1回	医師の異動がある 月を除き 9回開催						医師による出張講座の開催	開催回数	月1回					不必要	その他不可	無なし		予算なし
7 統	診断書、証明書 等の交付申請受 付に係る事務	患者の交付申請に対し て、迅速に対応する。	定例 行きでは 関立 関	ら発の期 14日以内	14日以内	14日以内					164		既ね7 3以内	適切な事務処理が行 われ成果が上がって いる。	А						未高	高高現状維持			なし		増やす
7	診断書、証明書 等の交付申請受 付に係る事務						診断書(普通、特別及び 死亡)、証明 書等の交付申 請の受付	受付から発行までの期間	14日以内	州 概ね7日以内						診断書(普通、特別及び 死亡)、証明 書等の交付申 請の受付	受付から発行までの期間	14日以内					済要	不 可	無なし		予算なし
7	診断書、証明書 等の交付申請受 付に係る事務						意見書(介護、生保、養育及び身障) の交付申請の受付	受付から発行までの期間	14日以内	規 概ね7日 以内		164				意見書(介護、生保、養育及び身障) の交付申請の受付	受付から発行までの期間	14日以内					済要	不可 可	無なし		増やす
7	診断書、証明書 等の交付申請受 付に係る事務						証明書(受診 証明及び領収 証明)等の交 付申請の受付	受付から発行までの期間	14日以内	規 概ね7日 以内						証明書(受診 証明及び領収 証明)等の交 付申請の受付	受付から発行までの期間	14日以内					済要	齐 可	無なし		予算なし
8 統	会計窓口に係る業務	会計窓口に来る患者に優しく迅速に対応する。	定 患者 定 完 開設日 型	口の 年366日	年365日	年365日					6,510		3	民間委託を活用し、 適切に事務処理を 行っており、成果が 出ている。	А				9,223		未高	高 高 現状維 持			なし		維持
8	会計窓口に係る業務						会計窓口にお ける診療費の 収納事務	会計窓口の開 設日数	366E	366⊟		6,510				会計窓口にお ける診療費の 収納事務	会計窓口の開 設日数	365⊟		9,223			済要	済 不可	無なし		維持
9 統	診療記録の保管に係る事務	カルテの管理、準備を的確・迅速におこない、診療がスムーズに進行するようにつとめる。	■ ■ 例 貸出及	び回 244日	246日	244日					29,499		∃	臨時職員の活用で適 切な処理が行われ、 成果が上がってい る。	А				28,897		業務計画	高高現状維持			なし		維持
9	診療記録の保管に係る事務						予約患者一覧 の編集、予約 カルテ抽出及 び出庫業務	事務の執行日 数	244E	244日						予約患者一覧 の編集、予約 カルテ抽出及 び出庫業務	事務の執行日 数	246日			業務計画		回 必 (要)	その他不可	無 有り	以一ろの経験者であれ	算
9	診療記録の保管に係る事務						同時刻予約の 受診歴確認、 同一診療科内 の複数予約の 履歴確認、入 力誤りの訂正	事務の執行日 数	244E	244日						同時刻予約の 受診歴確認、 同一診療科内 の複数予約の 履歴確認、入 力誤りの訂正	事務の執行日 数	246日			業 務 計 画		必要	その他不可	無 有り	専門的な知識が要求 されるため、医事業 以 務の経験者であれ 降 間が可能	算な
9	診療記録の保管に係る事務						カルテ管理シ ステム端末全 台のセーブ作 業		244E	2448						カルテ管理シ ステム端末全 台のセーブ作 業	事務の執行日 数	246日			業務計画		必要	その他不可	無 有り	27 専門的な知識が要求されるため、医事業	算
9	診療記録の保管 に係る事務						整及び関係各 部署への周知		244E	2448						部署への周知	事務の執行日 数	246日			業務計画		必要	その他不可	無 (書か		算
9	診療記録の保管に係る事務						不明カルテの 検索と廃棄リ ストの作成、 カルテの履歴 変更にかかる	事務の執行日 数	244E	244日						不明カルテの 検索と廃棄リ ストの作成、 カルテの履歴 変更にかかる	事務の執行日 数	246日			業 務 計 画		必要	その一大可	無有り		算

	フ 事務事業名 事務事業の 顧 質					*b+== ==	□+				D 44	平成	23年度評価		市災罰圧			平成24年度記	† · i			今後の事	業展開		
	事	カデモ	対	事業		指標・目	□1示			活動	実績		決算内訳	(千円)	事後評価				予算内訳(千円)	IIX	要性	事業手法		事業の改善提案	
事 業 No.			顧	の性質と			目標値 24年度	25年度	活動		ービス量の選	達成状況 実績値	当該事務事業 全体の決算額 (合計)	活動ごとの 決算額 事業の指 標の達成 状況 355,419	事務事業の目的に対する成果の状況	23年度 の取組 に対す る分析	活動	活動量・サービス量 活動指標の名称 目標値	当該事務事業 活動ごとの			① 人件費減		英語の内容(注)	予算の方向性
9	診療記録の保に係る事務	管							外来力ルテの 準備及び監査 全般に係る事 務	事務の執行日 数	244日	244日		29,499			外来カルテの 準備及び監査 全般に係る事 務	事務の執行日 数	28,897	業務計画		済 要 済 不 司	乗 なし		維持
9	診療記録の保に係る事務	Ē							入院力ルテの 管理、病歴登 録全般に係る 事務	事務の執行日 数	244日	244日					入院カルテの 管理、病歴登 録全般に係る 事務	事務の執行日 246日		業 務 計 画		済 要 済 不可	乗 なし		予算なし
9	診療記録の保に係る事務								入院サマリの 点検、記載依 頼及び督促	事務の執行日 数	244日	244日					入院サマリの 点検、記載依 頼及び督促	事務の執行日 246日		業務計画		済	乗 なし		予算なし
9	診療記録の保に係る事務	管							フィルムの移動・廃棄等の管理に係る事務	事務の執行日 数	244日	244日					フィルムの移動・廃棄等の管理に係る事務	事務の執行日 数 246日		業務計画		済要済可	乗 なし		予算なし
9	診療記録の保に係る事務	管							検査記録等の カルテへの綴 じ込み等に係 る管理	事務の執行日 数	244日	244日					検査記録等の カルテへの綴 じ込み等に係 る管理	事務の執行日 数		業務計画		済 要 済 不可	乗 なし		予算なし
9	診療記録の保に係る事務	管							診療申込書の 管理	管理日数	366⊟	366日					診療申込書の 管理	管理日数 365日		業務計画		済要済可	乗 なし		予算なし
10	未収金の管理 総 督促及び徴収 係る事務		患者	定型 督促状の 告状の 回数	及催 名四 名	型状:年1 督 2 5状:年2 催 回	登録: 4 1 2 回 注告状: 年 2 回						1,563	言なる	弁護士の活用により、長期間未収となっている金額の内 2,324,693円の未収金回収ができた。	А			7,341	業務計画	高高現状維持		なし		維持
10	未収金の管理 督促及び徴収 係る事務								診療費の未納 者に対する督 促状及び催告 状の送付	督促状及催告 状の発送回数	督促状:年 12回 催告状:年 2回	督促状1 2回、告状2回 を発送済 み		385			診療費の未納 者に対する督 促状及び催告 状の送付	督促状 年 1 2 回 状の発送回数 催告状 年 2 回	386	業務計画		済 要 その他不可	乗 なし		維持
10	未収金の管理 督促及び徴収 係る事務								高額医療費の 委任による徴 収に係る事務	高額療養費の 委任払いにお ける自治体と の協定件数	年8件	12件					高額医療費の 委任による徴 収に係る事務	高額療養費の 委任払いにお ける自治体と の協定件数		業務計画		不可との他不可	乗 なし		予算なし
10	未収金の管理 督促及び徴収 係る事務								悪質未収者へ の弁護士によ る内容証明催 告事務	内容証明催告 通知書の発送 件数	年60件	34件		794			悪質未収者へ の弁護士によ る内容証明催 告事務	内容証明催告 通知書の発送 年60件 件数	1,400	業務計画		済 要 済 不 司	乗 なし		維持
10	未収金の管理 督促及び徴収 係る事務								民事訴訟法に 基づく法手続 等による未収 金の回収	少額訴訟及び	年10件	3件		384			民事訴訟法に 基づく法手続 等による未収 金の回収	少額訴訟及び ティヘル	5,555	業務計画		済 要 済 不 司	乗 なし		維持
11	総 診療録の開示 係る事務	こ 診療録等を適正に開示 し、患者に提供する。	患者	定型開示請対するまでの	求に 回答 15 期間	5日以内 1	15日以内	15日以内						概ね1 0日以 内	適切に開示が行われ 成果が上がってい る。	А				未高	高高現状維持		なし		予算なし
11	診療録の開示 係る事務	E .							カルテ等の診 療記録の開示	診療記録の開 示請求に対す る回答までの 期間	15日以内	概ね10 日以内					カルテ等の診療記録の開示	診療記録の開 示請求に対す る回答までの 内 期間				不可との他不可	乗 なし		予算なし
12	総 医事に関する 計及び報告	統 病院日誌、決算、年報等 に必要な統計処理を行 う。	患者	定 外来患型 数・入定 者数の例 処理実	院患 毎月 統計 でに	35日ま 毎 で	9月5日ま ごに	毎月5日ま でに					245	毎月5 日まで に報告 済み	適切な処理が行われ 成果が上がっている。	А				未高	高高現状維持		なし		増めす
12	医事に関する計及び報告	र्भर							外来患者数及 び入院患者数 の統計処理	統計処理実施日	毎月5日	毎月5日 までに報 告済み					外来患者数及 び入院患者数 の統計処理	統計処理実施 毎月5日				不可要をの他不可	乗 なし		予算なし
12	医事に関する計及び報告	統							時間外及び救 急車、入院患 者数の統計処 理	統計処理実施日	毎月20日	毎月20日までに報告済み					者数の統計処 理	統計処理実施 毎月20日				その他不可	乗 なし		予算なし
12	医事に関する計及び報告	統							外来患者及び 入院患者の稼 働額統計、そ の他医業収益 の稼働額統計	統計処理実施日	毎月20日	毎月20日までに報告済み		245			外来患者及び 入院患者の稼 働額統計、そ の他医業収益 の稼働額統計	統計処理実施 毎月20日				不可要の他不可	乗 なし		増やす

	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##										平成	23年度評価						Ψ	成24年度計画					今後の事	業展開		
	事務事	業		事	指	標・目標				実績			·		事後評価	1			WE 14 X 818								
事業 No.	事務事業名	事務事業の 目的・成果	象	業の性質区分	23年度	目標値 24年度	25年度	活動	活動 活動量・サ 活動指標の名称	ービス量の選	達成状況 実績値	(合計)		事業の指標の達成 状況	事務事業の目的に対 する成果の状況	23年度 の取組 に対す る分析	活動	活動量・サ活動指標の名利		予算内訳 (千円) 当該事務事業 全体の予算額 (合計) 363,828 363,828	業務計画の達成	必要性の変化を	4 事業の が 方向性 続続性	事業金の必要性の必要性の必要性の必要性の必要性の必要性の必要性の必要性の必要性の必要性		事業の改善提案 改善 時期 (年 度)	予算の方向性
12	医事に関する統計及び報告							インフルエン ザ定点等の県 への報告	保健所への報告日	毎週月曜日	毎週月曜 日に報告 済み						インフルエン ザ定点等の県 への報告	保健所への報告日	毎週月曜日				7 2	その他不可	無 なし		予算なし
12	医事に関する統計及び報告							人間ドック受 診者数、一般 健診受診者数 及び収入等の 統計	統計処理実施日	毎月15日	毎月15日までに報告済み						人間ドック受 診者数、一般 健診受診者数 及び収入等の 統計	統計処理実施日	毎月15日				7 .	その他不可	無 なし		予算なし
12	医事に関する統計及び報告							国際疾病分類 による各種疾病統計の作成	作成回数	年4回	40						国際疾病分類 による各種疾 病統計の作成	作成回数	年4回				7 .	その他不可	無なし		予算なし
13 総	電算の運用管理に係る事務	院内の各システム、マシンの運用管理に努める。 院内の医療情報システム の適切な運用管理に努める。 る。	患者	定型 システム稼定 働日数 例	366⊟	365⊟	365⊟					15,750			適切に管理・事務処 理が行われ成果が上 がっている。	А				16,000	業務計	高高	高 現状維 持		なし		維持
13	電算の運用管理に係る事務							院内の医療情報システム及び電算機器の 運用管理	システム稼働日数	366日	366⊟		15,750				院内の医療情報システム及び電算機器の 運用管理	システム稼働日数	365⊟	16,000	業 務 計 画		3	必要済可	無 なし		維持
13	電算の運用管理に係る事務							電算管理運営委員会の開催	開催回数	年6回	60						電算管理運営 委員会の開催	開催回数	月1回		業務計画		7 6	その他不可	無 なし		予 算 な し
14 総	健診に係る契約 に関する事務	人間ドック及び健診に関わる自治体・企業との契約を行う。	自治 体・企 業	定型 企業数の確定 保例	年間114	件 年間11件	年間11件							12件	適切な事務処理が行 われ成果が上がって いる。	А					未		高 現状維持		なし		予算なし
14	健診に係る契約 に関する事務							人間ドック及 び健診に係る 自治体、企業 との契約の締 結	契約締結件数	年11件	12件						人間ドック及 び健診に係る 自治体、企業 との契約の締 結	契約締結件数	年11件				7 0	その他不可	無なし		予算なし
15 総	医薬品等の製造 販売後調査に関 する事務	医薬品、診療材料の治験 を行う契約を企業と結 ぶ。	企業	定型 企業との契定 約締結件数例	年間10個	件 年間10件	年間10件							17件	適切に契約事務が行 われ成果が上がって いる。	А					未		高 現状維持		なし		予算なし
15	医薬品等の製造 販売後調査に関 する事務							医薬品、診療 材料の治験契 約の締結	契約締結件数	年1 0件	17件						医薬品、診療 材料の治験契 約の締結	契約締結件数	年10件				7	その他不可	無 なし		予算なし
16 総	在宅医療に係る 事務	在宅療法の必要な患者に 対する、業者との連絡と 医師の指示書の発行	患者	定 医師の指示型 から依頼ま 定 での事務処 理期間	4日以内	4日以内								概ね3 日以内 に処理 済み	適切な事務処理が行 われ成果が上がって いる。	А					未		高 現状維持		なし		予算なし
16	在宅医療に係る 事務							在宅療法の必要な患者に係る業者との連絡及び医師の 指示書の発行	ら依頼までの	4日以内	概ね3日 以内に処 理済み						在宅療法の必要な患者に係る業者との連絡及び医師の 指示書の発行	ら依頼までの	4日以内				7 0	その他不可	無 なし		予算なし
17 総	各種医療相談の 実施	他医療機関、福祉施設、 行政と連携し、患者の転 医、在宅療養、医療相談 等に迅速に対応する。	患者	定 各種医療相 型 談の受け入 定 れを可能と する日数	244日	246日	244日					5,149		4件)	嘱託職員・臨時職員 を活用し、適切に事 務処理を行ってお り、成果が出てい る。	А				5,060	未	高高	高 現状維 持		なし		維持
17	各種医療相談の 実施							転院及び入所 に係る相談の 受付	受付日数	244日	244日 (2,995 件)		5,149				転院及び入所 に係る相談の 受付	受付日数	246日	5,060			3	その他不可	無なし		維持
17	各種医療相談の 実施							在宅医療に係る相談の受付	受付日数	244日	244日 (1,211 件)						在宅医療に係る相談の受付	受付日数	246日				3	その他不可	無 なし		予算なし
17	各種医療相談の 実施							福祉に係る相談の受付	受付日数	244日	244日 (68件)						福祉に係る相談の受付	受付日数	246日				3	その他不可	無 なし		予算なし
17	各種医療相談の 実施							費用に係る相談の受付	受付日数	244日	244日 (70件)						費用に係る相談の受付	受付日数	246日				3	その他不可	無なし		予算なし
17	各種医療相談の 実施							その他の医療相談の受付	受付日数	244日	244日 (1,938 件)						その他の医療相談の受付	受付日数	246日				5	その他不可	無 なし		予算なし

施策		良質な医療サービスを提供す	基礎情報	服							平成	23年度評価						:	平成24年度計画	j					今後	後の事業	展開		
	事務	事業	対象						 活動	実績		決算内訳	(TM)		事後評価			 活動		予算内訳	(TM)	1/42	要性			美手法		事業の改善提案	
事業 No.	総 括 フ 事務事業名	事務事業の 目的・成果	顧	性 色称 区	23年度			活動		ナービス量の	達成状況	当該事務事業 全体の決算額 (合計)	汗動プレの	事業の指 標の達成 状況		23年度 の取組 に対す る分析	活動			当該事務事業 全体の予算額 (合計) 363,828	活動ごとの予算額		③ 銀網 事業 方向	の性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			手法の 変更の 有無 (を 度)		予算の方向性
18	総 病院における会計事務	地方公営企業法に基づく会計事務	市民	定型 決算書の 定成期限	作 5月末日	5月末日	5月末日					104,991		5月2 7日	臨時職員を活用し、 適切に事務処理を 行っており、成果が 出ている。	А				97,731		未高	高高規状持	維			なし		維持
18	病院における会 計事務							支出負担行為 の確認	確認回数	1件につ き2回	1件につ き2回実 施済み		578				支出負担行為 の確認	確認回数	1件につ き2回		579			済	その他不可	不可無	なし		維持
18	病院における会 計事務							支出命令の審 査	審查回数	1件につ き2回	1件につ き2回実 施済み		577				支出命令の審査	審查回数	1件につ き2回		579			済	その他不可	不可無	なし		維持
18	病院における会計事務							資金予算表の 作成	作成期限	毎月20日	毎月20 日以前に 作成済み						資金予算表の 作成	作成期限	毎月20日					不可	その他不可	不可無	なし		予算なし
18	病院における会計事務							地方公営企業 法施行令によ る決算書の作 成	作成期限	5月末日	5月27日						地方公営企業 法施行令によ る決算書の作 成	作成期限	5月末日					不可	その他不可	不可無	なし		予算なし
18	病院における会計事務							地方公営企業 法施行令によ る月別試算表 の作成	作成期限	毎月20日	毎月20 日以前に 作成済み						地方公営企業 法施行令によ る月別試算表 の作成	作成期限	毎月20日					不可	その他不可	不可無	なし		予算なし
18	病院における会計事務							ー時的な資金 不足での借入 金の償還	償還日	3月末日	借入金は発生せず		0				一時的な資金 不足での借入 金の償還	償還日	3月末日		13			不可	その他不可	不可無	なし		維持
18	病院における会計事務							繰延勘定の償 却	伝票起票	3月末日	3月30日		42,647				繰延勘定の償 却	伝票起票	3月末日		42,647			不可	その他不可	不可無	なし		維持
18	病院における会計事務							当年度控除対象外の課税仕入れに係る消費税の計算	伝票起票	3月末日	3月30日		24,283				当年度控除対 象外の課税仕 入れに係る消 費税の計算	伝票起票	3月末日		11,080			不可	その他不可	不可無	なし		維持
18	病院における会計事務							納税	伝票起票	9月末日 12月末 日 3月末日	各月とも 月末まで に処理済 み		10,702				納税	伝票起票	9月末日 12月末 日 3月末日 6月末日		17,833			不可	必要必要	不可無	なし		維持
18	病院における会計事務							前年度3月診療分診療報酬 請求査定に係 わる修正			5月27日		22,529				前年度3月診療分診療報酬 請求査定に係 わる修正	伝票起票	5月末日		15,000			不可	その他不可	不可無	なし		維持
18	病院における会 計事務							窓口未収金の 不納欠損	伝票起票	3月末日	3月30日		3,675				窓口未収金の 不納欠損	伝票起票	3月末日		10,000			不可	その他不可	不可無	なし		維持
19	現金及び有価証券の出納及び管理に関すること	地方公営企業法に基づく 現金、有価証券の出納及 び支払	患者	定型 資金運用定期間例	の 年366	日 年365	日 年365	B				1,175		8	民間委託及び臨時職員を活用し、適切に事務処理を行っており、成果が出ている。	А				1,329		未高	高高現状持	維			なし		維持
19	現金及び有価証券の出納及び管理に関すること							コンビニにお ける収納代行 事務の管理	管理日数	366⊟	366⊟		148				コンビニにお ける収納代行 事務の管理	管理日数	365日		300			済	必済	不可無	なし		維持
19	現金及び有価証券の出納及び管理に関すること							現金の集計及 び自動支払 機、つり銭機 の管理	管理日数	2448	244日						現金の集計及 び自動支払 機、つり銭機 の管理	管理日数	246日					不可	その他不可	不可無	なし		予算なし
19	現金及び有価証券の出納及び管理に関すること							銀行振込に係る事務	確認回数	1件につ き2回	1件につ き2回実 施済み		1,027				銀行振込に係る事務	確認回数	1件につ き2回		1,029			済	必要済	不可無	なし		維持
19	現金及び有価証券の出納及び管理に関すること							資金の運用	運用日数	366日	366⊟						資金の運用	運用日数	365⊟					不可	その他不可	不可無	なし		予算なし

 課かい名
 医事課

 施策目標
 高度で良質な医療サービスを提供する

平成23年度評価 基礎情報 平成24年度計画 今後の事業展開 指標・目標 事後評価 事務事業 実績 予算内訳(千円) 必要性 事業の改善提案 活動 決算内訳 (千円) 活動 事業手法 事業の指標の達成 状況 事務事業の目的に対する成果の状況 目標値 活動量・サービス量の達成状況 活動量・サービス量 活動ごとの 決算額 事務事業の 目的・成果 活動ごとの 予算額 事務事業名 名称 活動 改善の内容 活動指標の名称 目標値 活動指標の名称 目標値 実績値 23年度 24年度 25年度 355,419 355,419 社債等の振替 に関する法律 に基づく出納 及び管理 社債等の振替 に関する法律 に基づく出納 及び管理 現金及び有価証 管理日数 366日 366日 管理日数 365⊟ 券の出納及び管 なし 理に関すること 湘南メディカル コントロール協 適切な事務処理が行われ成果が上がって 人 湘南メディカルコント ロール協会に関すること 未 高 高 高 現状維 総 50 なし 会に係る事務 地区のメディ カルコント ロール体制の 推進について の協議・調整 地区のメディ カルコント ロール体制の 推進について の協議・調整 湘南メディカ ルコントロー ル協会の会議 年5回 予算なし 湘南メディカ 湘南メディカル コントロール協 会に係る事務 ルコントロール協会の会議 年5回 50 なし 参加回数 参加回数 請求月 翌月の 25日 以前に 作成済 DPC(包括評価による DPC対象病院 新たな診療費の計算方 式)本請求業務及びデータ分析、提出を行う 維持 未 高 高 高 現状維持 総 なし 195 7,278 DPCによる 保険請求内容 分析データの 請求月翌 月内に提 DPCによる DPC対象病院 分析データの 請求月翌 維持 195 7,278 なし 保険請求内容 に係る業務 提出期限 月の末日 提出期限 請求月翌 月の25 日以前に DPC請求の ための病歴 データ作成 DPC請求の ための病歴 データ作成 請求月翌 DPC対象病院 に係る業務 作成期限 作成期限 なし 月の25 作成済み 基礎研 修を年 度当初 に16 時間実 嫉 予算なし 医師事務作業補 助員の管理業務 協動員の管理業務 短回る国の施策に鑑み 医師の負担を軽減する体 総 32時間 32時間 С なし 医師事務作業 補助員の職務 知識向上のた めの研修会開 医師事務作業 補助体制加算 予算なし 基礎研修 医師事務作業補 を年度当 初に16 開催回数 月1回 の施設基準としての研修を 32時間 研修時間 なし 助員の管理業務 時間実施 本市域に、地震動・津波 等伴う諸現象による同時 多発的災害が発生した場 合に、被害を軽減し、応 急対策活動を課として迅 変的確に対処する。 予算なし 適切な処理が行われ 成果が上がってい 現状維 なし Α 課の災害応急 課の災害応急 対策活動マニュアルの検証及び見直し マニュアルの 検証及び見直 12月 対策活動マ コュアルの検 証及び見直し し 12月 災害応急対策活 12月 なし (毎年) (毎年) 患者の避難誘 導及び収容に 関すること 患者の避難誘 導及び収容に 患者の避難誘 導及び収容 随時 3回の訓 練実施 患者の避難誘 導及び収容 随時 災害応急対策活 なし 関すること 災害時の医事 相談に関する 23年度 は相談者 災害時の医事 相談に関する 医事相談の実 随時 医事相談の実随時 災害応急対策活 なし なし こと 維持 庁内共通事務のとりまと めや庁内外の照会回答を 行う。 現状維 持 庁内共通事務 980 980 969 969 なし